

2022年度 人権講演会

国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) の人道援助活動

【メッセージ】

UNHCRは1950年12月の国連総会で決議された国連の人道支援機関です。今も世界130か国以上で、紛争や迫害によって故郷を追われた人の援助活動に最前線で従事しています。その現状、そして日本からできる支援についてご紹介いたします。また、初の日本人・女性・学者としてUNHCRを率いた緒方貞子第8代国連難民高等弁務官について、近くで働いた体験から学んだことをお伝えできれば幸いです。

講師： **中村 恵**

国連UNHCR協会 事務局長特命(渉外担当)

【プロフィール】

☆東京外国語大学卒業後、フランスに留学

☆1989年～2000年国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) に勤務

☆NPO法人国連UNHCR協会の設立に関与

☆故緒方貞子第8代国連難民高等弁務官に関する書籍『難民に希望の光を 真の国際人緒方貞子の生き方』を執筆



日 程

2022年 7 月 1 日(金)

時 間

17:30~19:00

会 場

741教室

定 員

100 名 予約不要

主 催

京都外国語大学 人権委員会

問合せ：人権教育啓発室

9号館7階

TEL: 075-322-6045 / email: jinken@kufs.ac.jp

主催：京都外国語大学 人権委員会

日時：2022年7月1日（金）17時半～19時

目的：世界の大きな課題の一つでもある難民問題について、ウクライナや他国への支援の現状について学ぶ

タイトル：国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）の人道援助活動

講師：中村 恵（なかむら めぐみ）

肩書：NPO 法人国連 UNHCR 協会 事務局長特命（渉外担当）

プロフィール

東京外国語大学卒業後、フランスに留学。外資系企業勤務を経て、1989年に国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）に就職。ジュネーブ本部、駐日事務所広報室勤務の後、ミャンマーにて援助現場での活動に従事。2000年末に UNHCR を退職し、2001年に筑波大学大学院修士課程カウンセリングコース修了。日本の民間から UNHCR への公式支援窓口である NPO 法人国連 UNHCR 協会の設立（2000年10月）に関わり、現在は事務局長特命（渉外担当）。著書『難民に希望の光を 真の国際人緒方貞子の生き方』（平凡社）。



メッセージ

UNHCR（ユー・エヌ・エイチ・シー・アール）は1950年12月の国連総会で決議され、51年1月に活動を開始した国連の人道支援機関です。今も、ウクライナ、シリア、ミャンマー、アフガニスタン、イエメン、南スーダンなど130か国以上で、紛争や迫害によって故郷を追われた人々の援助活動に最前線で従事しています。その現状、そして日本からできる支援についてご紹介いたします。また、1991年から2000年末まで、初の日本人・女性・学者として UNHCR を率いた緒方貞子第8代国連難民高等弁務官について、当時は UNHCR 職員として、その後の一時期はパーソナル・アシスタントとして近くで働いた体験から学んだことを、私は著作にまとめました。この機会に、特に学生の皆さんに知っていただきたい要点をお伝えできれば幸いです。